

薄暮時は要注意！

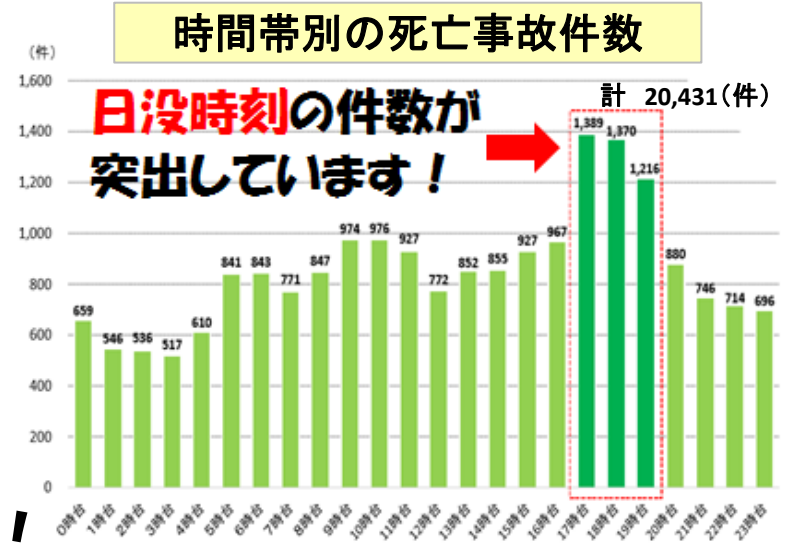
薄暮時間帯は、交通死亡事故が多く発生しています。周囲の視界が徐々に悪くなり、交通パートナー（歩行者・自転車・自動車等）の発見がお互いに遅れたり、錯覚を起こすなどで速度感覚や距離感覚が崩れやすくなるためです。

薄暮の時間帯には、死亡率が非常に高い**高齢歩行者**の事故が増加しています。

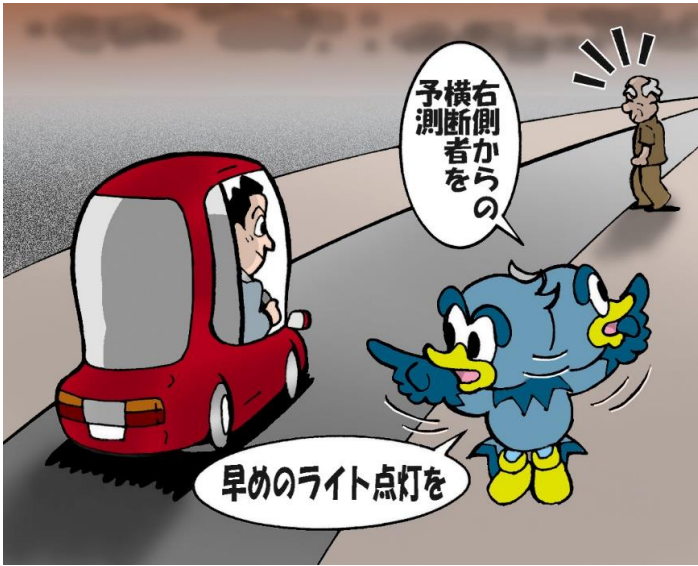
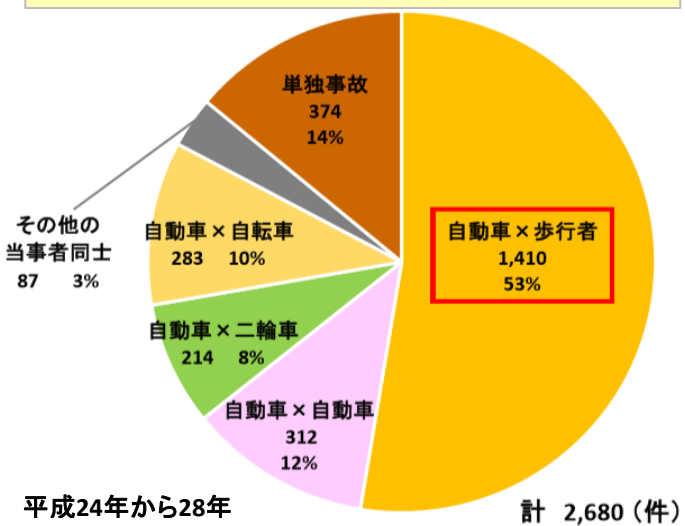
薄暮時、暗い時には、歩行者の「**右から横断（死亡率が高い）**」が多くなることも、歩行者死者数の増加の大きな要因の一つとわかっています。

薄暮時には、速度を落として、周囲の交通状況、特に歩行者！に注意して慎重な運転を心掛けてください！

図 時間帯別の死亡事故件数（平成24年～平成28年）

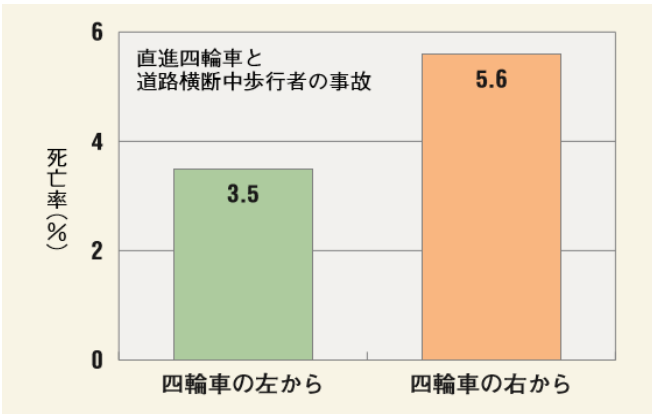


薄暮時間帯の当事者別死亡事故



資料引用・ITARDA/警察庁WEBSITE

横断方向別の歩行者死亡率



大阪ガスグループは**安心運転**